

2015.7.5(日)

色、影の変化 面白い

好間土曜学校

いわき市の好間一小で4日、「好間土曜学校」が開かれ、児童たちが自然の素晴らしさを学んだ。



県立博物館と各種団体などが連携して文化活動を支援する「はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト」の主催。自分たちが暮らすいわき

▲ シートを切って作った作品を窓に貼り付ける児童たち

の自然と、その自然がもたらす生命の素晴らしさを学んでもらおうと、昨年度に続き開かれた。本年度は全5回予定されている。

初回の同日は、同市の美術家吉田重信さん(57)が講師を務めた。児童約30人が参加し、光を通すカラーシートを窓に貼り、太陽の変化によってシートの影が変

化する様子を学んだ。

児童らは3色のシートにハートや星、動物などをマジックで描いて切り取り、廊下の窓に貼り付けて、床に映る色の変化を楽しんでいた。